第3回 人工呼吸器研修を開催しました





研修医瓦版

October
10月号

発行
神戸大学医学部附属病院
総合臨床教育センター

9月4日（金）、共通カンファレンス室にて第3回人工呼吸器研修会を開催しました。今回は研修医6名が参加し、臨床工学部の益田先生より、人工呼吸器の基礎から実際の使用方法まで、分かりやすくレクチャーいただきました。数種類の人工呼吸器をご準備いただき、それぞれの機器の特徴や操作方法について、実際に機器に触れながら丁寧にご指導いただきました。研修医からも
「人工呼吸器のモードなどについて基礎から学ぶことができた」
「難しい内容を分かりやすく解説してくださりました」など、好評の声が寄せられました。
臨床工学部の皆さま、研修会の準備から片付けまで、ご協力いただきありがとうございました。次回は今年度最後となり、12月1日（火）に開催予定です。

チーフレジデントの活動をご紹介します！

各コースから2名ずつ、計6名の研修医がチーフレジデントとして活動しています。チーフレジデントの先生方には、毎月開催される「チーフミーティング」に参加いただき、研修医から寄せられた要望や意見を総合臨床教育センターへ届けるなど、研修医と当センターをつなぐ橋渡し役を担っていただいています。
日々の研修生活で困っていることや研修医室の備品についての要望など、さまざまな声を直接届けていただくことで、センターにとっても研修医の皆さんがどのように感じているのかを知る貴重な機会となっています。
チーフレジデントの先生方、いつもありがとうございます！これからもより充実した研修生活を送れるよう、一緒に環境づくりを進めていきましょう。



昨年のチーフミーティングの様子

